



令和3年度 核融合科学研究所 市民説明会のご案内

核融合研究の進展と 大型ヘリカル装置(LHD)の研究成果

現在私たちが使うエネルギーは、主に石油や石炭などの化石燃料によってまかなわれていますが、二酸化炭素排出による地球温暖化やそれに伴う異常気象の発生、燃料資源の枯渇という問題が懸念されています。

核融合科学研究所が研究を進めている核融合エネルギーは、海水中に含まれる資源を用いる持続可能なエネルギーです。

核融合科学研究所は、大学共同利用機関という国立大学の仲間です。主力の大型ヘリカル装置(LHD)やスーパーコンピュータを用いて、世界最先端の研究を進めるとともに、未来を担う学生の教育を行っています。

説明会では、核融合エネルギーの原理や世界の研究状況、LHD実験の研究成果と安全性、核融合科学研究所の今後の研究計画等についてご説明いたします。皆さまのご参加を心よりお待ちしております。

多治見市内

市民説明会日程

申込・参加費 不要

9/26 日 **バロー文化ホール**
(大会議室)
14:00~15:30
十九田町2-8

9/29 水 **滝呂小学校**
(体育館)
19:00~20:30
滝呂町12-186-4

〈新型コロナウイルス感染症対策〉

- 国や県等が示すガイドラインに基づく会場の定員が定められています。定員に達した段階で入場制限を実施いたします。先着順のため、ご入場いただけない場合がございますので、予めご了承くださいませようお願いいたします。
- 発熱のある方や体調不良の方は、参加をお控えください。ご来場の際は、マスク着用、手指消毒、咳エチケットなどの感染症予防対策へのご協力をお願いいたします。

お問い合わせ

核融合科学研究所 対外協力係

TEL 0572-58-2222

主催

大学共同利用機関法人
自然科学研究機構

核融合科学研究所

ホームページ

<https://www.nifs.ac.jp/>



新型コロナウイルスの影響により、中止になる場合がございますので、その時の感染状況を考慮して、お出かけの際は、研究所ホームページでご確認、または電話にてお問い合わせ願います。